

新	旧
<p>第 7 章 公共施設等マネジメントの基本方針</p> <p>1. 基本的な考え方</p> <p><u>(削除)</u></p> <p>取組方針</p> <p>①統合や廃止の推進方針</p> <p>市域を超えた利用が想定される施設、市域全体で利用される施設、地域（学校区）で利用される施設、地域より小さいコミュニティ単位で利用される施設を区分して考える利用圏域別マネジメントの観点も取り入れ、施設の配置状況、利用状況、老朽化の状況、類似施設の有無等を考慮して、施設を総合的に評価した上で、統廃合を検討していきます。</p> <p><u>市域を超えた利用が想定される施設については、他自治体との連携や分担による広域利用を検討していきます。</u></p> <p>総量の縮減と合わせて、施設の集約化、複合化、統廃合、転用、廃止等も視野に入れた総合的な検討を踏まえ、公共施設で提供すべき機能</p>	<p>第 7 章 公共施設等マネジメントの基本方針</p> <p>1. 基本的な考え方</p> <p>試算による今後 40 年間の公共施設等における将来の更新費用は、公共建築物とインフラ資産を合わせると年平均で約 45.0 億円、人口一人当たりでは約 6.7 万円／人（平成 22 年国勢調査の人口）になります。一方、本市の財政状況から、過去 5 年間の投資的経費の平均額が将来も続くと仮定すると、年平均で約 31.1 億円、人口一人当たりでは約 4.6 万円／人となり、必要となる更新費用と比較して、年平均で約 13.9 億円、人口一人当たりでは約 2.1 万円／人の不足が生じることとなります。</p> <p>表 7-1</p> <p>取組方針</p> <p>①統合や廃止の推進方針</p> <p>市域を超えた利用が想定される施設、市域全体で利用される施設、地域（学校区）で利用される施設、地域より小さいコミュニティ単位で利用される施設を区分して考える利用圏域別マネジメントの観点も取り入れ、施設の配置状況、利用状況、老朽化の状況、類似施設の有無等を考慮して、施設を総合的に評価した上で、統廃合を検討していきます。</p> <hr/> <p>総量の縮減と合わせて、施設の集約化、複合化、統廃合、転用、廃止等も視野に入れた総合的な検討を踏まえ、公共施設で提供すべき機能</p>

やサービスの再編を計画的に推進します。

3. 管理目標

(1) 公共建築物に関する管理目標

【原則1】～【原則4】

【原則5】広域化の検討

市域を超えた利用が想定される施設については、他自治体との連携・分担による広域利用を検討していきます。

(3) 目標値の設定

公共建築物の総延床面積を令和36年度までに23%削減することを目指します。

目標値設定の考え方

個別施設計画策定による公共施設等の34年間の更新費用は約1,295.6億円、1年間で約38.1億円(公共建築物約19.7億円、インフラ資産約18.4億円)と試算されます。個別施設計画策定の効果については、当初計画策定当時(平成27年度)、長寿命化の効果予測も加味して試算していた、1年間の更新費用約37.9億円とほぼ同等の削減効果となっています。

また、過去10年間の更新投資額の年平均約34.3億円(P16～P17参照)と年間更新費用を比較すると約3.8億円の不足が生じることとなります。また当初計画策定当時では、年間更新投資額の年平均は約31.1億円としており、この差は約3.2億円の増額となっています。しかしながら、当市の中期財政見通し等も鑑み、財政的にはより厳しい状況が続くと予測されていることから削減目標値については、23%を据え置きます。

やサービスの再編を計画的に推進します。

3. 管理目標

(1) 公共建築物に関する管理目標

【原則1】～【原則4】

(3) 目標値の設定

公共建築物の総延床面積を40年間で23%削減することを目指します。

目標値設定の考え方

公共建築物を計画的に点検・診断し、予防保全型維持管理を行うことで、長寿命化による更新サイクルを右表のとおりとします。

長寿命化による公共施設等の40年間の更新費用は約1,514.1億円、1年間で約37.9億円(公共建築物約23.8億円、インフラ資産約14.1億円)と試算されます。

これまでの実績に基づく年間の更新投資可能額約31.1億円と比較すると依然約6.8億円の不足が生じることとなります。今ある施設の長寿命化とともに、施設の複合化や統廃合等によりコスト削減を図ることで、財源に見合った更新を行うことができるよう公共建築物の削減目標値を以下のように設定しました。

第8章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

(1) 公共建築物

①コミュニティ施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ コミュニティセンターについては、指定管理者制度の一層の効果的な運用を図るとともに、地元への移管等を通し、地域特性を活かしたまちづくりの拠点となるよう、効率的かつ一層の利用拡大につながる維持管理・運営を進めます。
- ◎ 地域コミュニティ活動、防災の拠点として利用されていることから、計画的な維持修繕により当面の間、長寿命化を図ります。また、必要に応じユニバーサルデザイン化を図ります。
- ◎ 利用者が少ない施設については、地域の核となる小・中学校等への機能集約等を検討し、複合化により施設量を削減します。また、人口減少の動向を踏まえ、将来的には必要に応じて施設の統廃合についても検討します。
- ◎ 諸室の利用状況や他施設の活用等を踏まえ、更新時には諸室の構成や適正な規模を検討します。
- ◎ (削除)
- ◎ 福寿地域交流センターは、用途の拡大を検討し、積極的な利用を促進します。

第8章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

(1) 公共建築物

①コミュニティ施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ コミュニティセンターについては、指定管理者制度の一層の効果的な運用を図るとともに、多様な民間活力の導入の可能性や地元への移管等を検討し、効率的かつ一層の利用拡大につながる維持管理・運営を進めます。
- ◎ 地域コミュニティ活動、防災の拠点として利用されていることから、計画的な維持修繕により当面の間、長寿命化を図ります。また、必要に応じユニバーサルデザイン化を図ります。
- ◎ 利用者が少ない施設については、地域の核となる小・中学校等への機能集約等を検討し、複合化により施設量を削減します。また、人口減少の動向を踏まえ、将来的には必要に応じて施設の統廃合についても検討します。
- ◎ 諸室の利用状況や他施設の活用等を踏まえ、更新時には諸室の構成や適正な規模を検討します。
- ◎ 竹鼻地区公民館の廃止に伴う余剰スペースの効率的な利活用を進めます。
- ◎ 福寿地域交流センターは、用途の拡大を検討し、積極的な利用を促進します。

②市民文化施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 文化センター・中央公民館_____については、指定管理者制度の一層の効果的な運用を図るとともに、多様な民間活力の導入の可能性を検討し、効率的かつ一層の利用拡大につながる維持管理・運営を進めます。_____
- ◎ 市民会館については、老朽化の状況や利用状況を勘案しながら計画的な修繕を進めるとともに、統廃合や複合化について検討します。
- ◎ 文化センター・中央公民館は、設備の更新に多額の費用を要するため、計画的な修繕により長寿命化を図ります。
- ◎ （削除）
- ◎ （削除）

②市民文化施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 文化センター・中央公民館及び市民会館については、指定管理者制度の一層の効果的な運用を図るとともに、多様な民間活力の導入の可能性を検討し、効率的かつ一層の利用拡大につながる維持管理・運営を進めます。また、文化センター・中央公民館については、近隣市町との広域利用による一体的な運用等について検討します。
- ◎ 市民会館については、老朽化の状況や利用状況を勘案しながら計画的な修繕を進めるとともに、統廃合や複合化について検討します。
- ◎ 文化センター・中央公民館は、設備の更新に多額の費用を要するため、計画的な修繕により長寿命化を図ります。
- ◎ 勤労青少年ホームについては、老朽化の状況や利用状況等を勘案しながら統廃合や他施設への集約化を検討します。
- ◎ 市民文化施設は、貸館機能や調理室など他施設との機能の重複もみられることから、コミュニティ施設や福祉施設等と一体的な枠組みの中で、機能の集約化について検討します。

③社会教育施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 図書館については、維持管理コストの削減に向け、蔵書の購入と廃棄のバランスを検討し、適切な蔵書量を確保していくとともに、民間活力の導入を含め効率的な維持管理・運営を検討します。
- ◎ 歴史民俗資料館・映画資料館については、全国的に公立の映画資料館が少ない中、映写機による映画上映や新旧多数のポスター展示などを行っており、これらの貴重な資料を効果的に活用し、引き続き特色ある運営を行います。
- ◎ 歴史民俗資料館・映画資料館では、観光交流センターの設置に併せて収蔵庫を増設していますが、今後も資料や展示品を受け入れ続けると新たな収蔵庫の設置が必要となり、延床面積の増加につながることから、資料や展示品の受け入れも含め、適切な維持管理を行います。
- ◎ 竹鼻町屋ギャラリーについては、維持管理コストの削減に向け、他館、民間のノウハウや多様な財源の活用など効率的な維持管理・運営を検討します。
- ◎ 歴史民俗資料館・映画資料館、竹鼻町屋ギャラリー、観光交流センター、竹鼻まつり山車会館については羽島の魅力を伝える施設として街中の活性化に繋がるよう一体的な運営を図ります。

③社会教育施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 図書館については、維持管理コストの削減に向け、蔵書の購入と廃棄のバランスを検討し、適切な蔵書量を確保していくとともに、民間活力の導入を含め効率的な維持管理・運営を検討します。
- ◎ 歴史民俗資料館・映画資料館については、全国的に公立の映画資料館が少ない中、映写機による映画上映や新旧多数のポスター展示などを行っており、これらの貴重な資料を効果的に活用し、引き続き特色ある運営を行うとともに、新たに整備される観光交流センターとの一体的な運営を見据えて、効率的で一層の利用拡大につながる維持管理・運営を進めます。
- ◎ 歴史民俗資料館・映画資料館では、観光交流センターの設置に併せて収蔵庫を増設していますが、今後も資料や展示品を受け入れ続けると新たな収蔵庫の設置が必要となり、延床面積の増加につながることから、資料や展示品の受け入れも含め、適切な維持管理を行います。
- ◎ _____
- ◎ _____
- ◎ _____

④スポーツ施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ スポーツ施設については、指定管理者制度の一層の効果的な運用を図るとともに、多様な民間活力の導入の可能性を検討し、効率的で一層の利用拡大につながる維持管理・運営を検討します。
- ◎ 弓道場は利用団体が限定的であることから機能および施設のあり方を検討します。
- ◎ 柔剣道道場については、_____老朽化の状況や利用状況を勘案しながら、他施設への機能移転等、様々な選択肢を含め施設のあり方を検討します。
- ◎ 堤外施設については、修繕が大規模になることが想定されるため、計画的な維持管理を行い、改修コストの縮減と平準化を図ります。
- ◎ 堤外施設にあるテニスコートについては、施設・設備の更新に合わせて規模の縮小や運動公園テニスコートへの統廃合等を検討します。
- ◎ _____体育施設建設整備基金を効果的に運用し、既存施設の利用状況、市民ニーズや財政状況等を踏まえてスポーツ施設の整備・改修を検討します。

④スポーツ施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ スポーツ施設については、指定管理者制度の一層の効果的な運用を図るとともに、多様な民間活力の導入の可能性を検討し、効率的で一層の利用拡大につながる維持管理・運営を検討します。
- ◎ 弓道場は利用団体が限定的であり、利用状況を踏まえて設置や管理主体のあり方を検討します。
- ◎ 柔剣道道場については、今後予定されている竹鼻中学校の武道場新設に伴い利用需要が変化することも考慮し、老朽化の状況や利用状況を勘案しながら、施設の適正配置を検討します。
- ◎ 堤外施設については、修繕が大規模になることが想定されるため、計画的な維持管理を行い、改修コストの縮減と平準化を図ります。
- ◎ 堤外施設にあるテニスコートについては、施設・設備の更新に合わせて規模の縮小や運動公園テニスコートへの統廃合等を検討します。
- ◎ 平成27年度から創設した体育施設建設整備基金を効果的に運用し、既存施設の利用状況、市民ニーズや財政状況等を踏まえてスポーツ施設の整備・改修を検討します。

⑤学校教育施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 小・中学校については、_____学校機能の充実を図りながら、必要に応じてコミュニティ機能や福祉・子育て支援機能等との複合化・集約化も含めあり方を検討します。
- ◎ 学校教育施設については規模、施設数ともに多く、老朽化も進んでいるため、個別施設計画に基づき更新費用の平準化を図ります。また、必要に応じユニバーサルデザイン化を図ります。
- ◎ 体育館などの学校内体育施設については、引き続き施設開放を行い有効活用していきます。
- ◎ 小学校プールについては民間施設の利用も検討し、中学校プールについては老朽化の状況、負担が増加する維持管理費の推移や更新費用等を踏まえ、更新の是非について検討します。
- ◎ 西部幼稚園では、施設面や支援員の態勢を考慮しながら障がいのある子どもの受け入れを積極的に行うなど、特色ある教育の推進に向けた運営を進めます。また、今後の児童数の推移を踏まえながら施設のあり方について検討を行います。

⑤学校教育施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 小・中学校については、地域コミュニティの核として位置づけ、児童・生徒数の減少に伴う余剰教室・余剰スペースの発生状況を踏まえ、学校機能に配慮しながら、_____コミュニティ機能や福祉・子育て支援機能等との複合化や集約化を検討します。将来的な児童・生徒数の動向や社会情勢の変化に応じて、9年間の連続性を持ち特色ある教育を推進する小中一貫校等の整備に向けた検討を進めます。
- ◎ 学校教育施設については規模、施設数ともに多く、老朽化も進んでいるため、長寿命化計画を策定し、施設更新の優先度を考慮して長寿命化による更新費用の平準化を図ります。また、必要に応じユニバーサルデザイン化を図ります。
- ◎ 体育館などの学校内体育施設については、引き続き施設開放を行い有効活用していきます。
- ◎ 小学校プールについては小規模校において拠点化を検討し、中学校プールについては老朽化の状況、負担が増加する維持管理費の推移や更新費用等を踏まえ、更新の是非について検討します。
- ◎ 西部幼稚園では、施設面や支援員の態勢を考慮しながら障がいのある子どもの受け入れを積極的に行うなど、特色ある教育の推進に向けた運営を進めます。_____

- ◎ 南部学校給食センターについては、_____老朽化が進んでいるため、計画的な修繕を行い、将来的には施設の統廃合について検討します。

⑥子育て支援施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 各小学校内に設置されている放課後児童教室については、_____利用状況を見据えつつ、児童数の減少に伴う小学校の余剰教室や近隣の公共施設を活用し施設面積の拡大を図るなど、効率的で一層の利用拡大につながる運営を進めます。なお、余剰教室や近隣の公共施設が活用できない場合には、小学校の敷地を有効活用し利用需要に対応します。
- ◎ （削除）
- ◎ （削除）

- ◎ _____学校給食センターについては、北部では新たな施設を整備したため、旧施設を取り壊します。南部では老朽化が進んでいるため、更新時期を見極め適切な維持管理を行います。

⑥子育て支援施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 各小学校内に設置されている放課後児童教室については、平成 27 年度より「子ども・子育て支援新制度」が本格施行され、小学校 6 年生まで対象学年が拡大されたことに伴い、需要の高まりが予想されることを踏まえ、利用状況を見据えつつ、児童数の減少に伴う小学校の余剰教室や近隣の公共施設を活用し施設面積の拡大を図るなど、効率的で一層の利用拡大につながる運営を進めます。なお、余剰教室や近隣の公共施設が活用できない場合には、小学校の敷地を有効活用し利用需要に対応します。
- ◎ 堀津小学校プールを取り壊し、その跡地を有効活用することで、放課後児童教室の利用需要に対応します。
- ◎ 児童センターを含め地域の子育て支援拠点を担う取組みについては、複数実施しているため、地域のバランスを考慮し、見直しを図ります。

⑥福祉施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 老人福祉センターについては、施設や設備の老朽化が著しいことから、他の施設への機能移転等、様々な選択肢を含め施設のあり方を検討します。
- ◎ 老人福祉センター羽島温泉については、施設や設備の老朽化が著しいことから、今後の施設のあり方について検討します。
- ◎ いきいき元気館については、老朽化の状況が著しいことから、他施設への機能移転等、様々な選択肢を含め施設のあり方を検討します。
- ◎ 福祉サポートセンターについては、老朽化の状況や利用状況等を勘案しながら施設のあり方を検討します。
- ◎ 福祉ふれあい会館は、会議室や調理室の利用が少ないため、利用拡大に向けた用途の見直しを含め検討します。

⑥福祉施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 高齢者福祉施設は、施設や設備の老朽化が著しく進行していることから、今後の施設のあり方について、統廃合を含めて検討します。
- ◎ _____
- ◎ _____
- ◎ 障がい者福祉施設については、老朽化の状況や利用状況等を勘案しながら統廃合や他施設との複合化を検討します。
- ◎ 福祉ふれあい会館は、会議室や調理室の利用が少ないため、利用拡大に向けた用途の見直しを検討し、中・長期的には貸館機能や調理室を有する市民文化施設の更新の時期に合わせて、統廃合や機能の集約化について検討します。

⑦保健・医療施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 保健センターについては、老朽化の状況や利用状況等を勘案しながら、適切に維持管理を行います。
- ◎ 市民病院及び市民病院旧看護師宿舎については、個別施設計画に基づき、施設の修繕や更新について計画的な維持管理を行うことで、ライフサイクルコストの縮減や平準化を図ります。

⑧行政系施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 令和3年度に完成予定の市役所新庁舎については、情報・防災庁舎と一体で利用し、災害時には災害対策本部と緊密に連携が取れるような運用を図ります。
- ◎ 市役所新庁舎の建設により、旧庁舎については、他施設の機能移転や複合化等による利活用の検討を行い、不要となる場合は廃止します。

⑮観光施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 観光交流センター、竹鼻まつり山車会館、歴史民俗資料館・映画資

⑦保健・医療施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 保健センターについては、老朽化の状況や利用状況等を勘案しながら、他施設との複合化を検討します。
- ◎ 市民病院及び市民病院旧看護師宿舎については、維持管理・修繕等に関する方針や中・長期的な管理計画を立案し、施設の修繕や更新について計画的な維持管理を行うことで、ライフサイクルコストの縮減や平準化を図ります。

⑧行政系施設

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 老朽化の進む市役所庁舎については、羽島市庁舎検討委員会の「現敷地内に新庁舎を建設する」ことが最良であるとの答申を踏まえ、現敷地内に新庁舎を建設します。また、分散化している庁舎については、建設に当たり不要となった場合は廃止します。
- ◎ 証明書発行センターについては、利用状況や市民ニーズ等を踏まえて必要性や有効性を検証した上で、廃止も含めて今後の運営の方向性を検討します。

料館、竹鼻町屋ギャラリーについては羽島の魅力を伝える施設として街中の活性化につながるよう一体的な運営を図ります。

⑩その他

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ （削除）
- ◎ 駅南防犯ステーションについては、最低限の設備・コスト負担で効率的な維持管理を行います。
- ◎ （削除）

(2)インフラ資産

③上水道

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 上水道の維持管理については、財政計画を検証しながら、経営の合理化・効率化を図ることにより、企業会計として経営の健全化を維持しつつ、適切に実施していきます。
- ◎ 大地震などの災害に備え、配水幹線の耐震化を引き続き推進します。
- ◎ 老朽管の更新については、人口や水需要予測を踏まえ、管路の長寿命化や規模の最適化を図ります。
- ◎ 料金収入を主とする自主財源に基づく管路整備を推進するため、健全経営の維持強化に資する、適宜適正な___料金のあり方について検討します。

⑮その他

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 旧菱田邸については、施設の整備・改修等を計画的に実施し、本市のまちなか活性化の拠点施設として有効活用を図っていきます。
- ◎ 駅南防犯ステーションについては、最低限の設備・コスト負担で効率的な維持管理を行います。
- ◎ 市民プールについては、速やかに取り壊すとともに跡地利用のあり方を検討していきます。

(2)インフラ資産

③上水道

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 上水道の維持管理については、財政計画を検証しながら、経営の合理化・効率化を図ることにより、企業会計として経営の健全化を維持しつつ、適切に実施していきます。
- ◎ 大地震などの災害に備え、配水幹線の耐震化を引き続き推進します。
- ◎ 老朽管の更新については、人口や水需要予測を踏まえ、管路の長寿命化や規模の最適化を図ります。
- ◎ 料金収入を主とする自主財源に基づく管路整備を推進するため、健全経営の維持強化に資する、___適正な水道料金のあり方について検討します。

④下水道

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 下水道の整備については、財政計画を検証しながら、合理化・効率化を図ることにより、経営の健全化を維持しつつ、_____整備計画に基づき、市街化区域を対象とした計画的な公共下水道整備を推進します。

④下水道

【管理に関する基本的な方針】

- ◎ 下水道の整備については、財政計画を検証しながら、合理化・効率化を図ることにより、経営の健全化を維持しつつ、関係機関との調整を踏まえ、整備計画に基づき、市街化区域を対象とした計画的な公共下水道整備を推進します。